

**令和3年度採用 さいたま市立学校教員採用選考試験**  
**第2次試験 実技試験 小学校英語教育推進特別選考 実施要領**

1 日 時 令和2年8月23日(日) 8時30分～15時00分

2 会 場 さいたま市立浦和別所小学校

3 内 容

- (1) 模擬授業
- (2) 模擬授業に係る質問及び専門性に係る質問

4 日 程

諸注意・概要説明 8時30分～9時00分  
実技試験 9時00分～15時00分

5 模擬授業の内容

提示された言語材料をもとに、受験者本人が学習指導案を作成し、ALTとの打合せを行った後、チーム・ティーチングによる模擬授業を8分間実施する。

6 模擬授業に係る質問及び専門性に係る質問の内容(日本語で実施)

- (1) 模擬授業に関すること
- (2) 小学校学習指導要領(平成29年告示)に関すること
- (3) 専門性に関すること

7 実施方法

時 間	試 験 内 容	場 所
30分	諸注意・概要説明	控室
15分	模擬授業の準備	準備室
20分	入室の際の確認等 ALTとの打合せ 模擬授業 模擬授業に係る質問及び英語の指導方法に係る質問	試験室

令和3年度採用 さいたま市立学校教員採用選考試験  
第2次試験 実技試験 小学校英語教育推進特別選考

<模擬授業A>

下に示した「場面」「条件」「表現例」をもとに、次の「ねらい」を児童に達成させる模擬授業をALTとのチーム・ティーチングで行ってください。

☆ ねらい 「自分の生活習慣について言うことができる」

1 場面 「友人との対話」

2 条件

(1) 5分間のALTとの英語での打合せ後、8分間の模擬授業を行ってください。

(2) 模擬授業の中で、必ずALTとスキット（寸劇）を行ってください。

(3) スキット（寸劇）におけるやりとりは、5往復以内の対話にしてください。

3 表現例 A: What time do you get up?  
B: I usually get up at 6:00. } 1往復

4 学習指導案

教員	ALT	指導上の留意点

※模擬授業が終わった際、“That’s all.” と試験員に伝えてください。

<模擬授業の準備をするに当たり、以下のものが用意してあります。>		
・画用紙（8ツ切サイズ5枚）	※自由に加工しても可	・カッター ・はさみ
・マジック（黒、青、水色、緑、黄、ピンク、赤、茶）	・筆記用具	・のり
・セロテープ	・学習指導案作成用紙（A4サイズ4枚）	・定規（30cm・60cmのもの）
<各試験室には、以下のものが用意してあります。>		
・チョーク（白・赤・黄）	・マグネット（10個）	・黒板 ・黒板消し

令和3年度採用 さいたま市立学校教員採用選考試験  
第2次試験 実技試験 小学校英語教育推進特別選考

<模擬授業B>

下に示した「場面」「条件」「表現例」をもとに、次の「ねらい」を児童に達成させる模擬授業をALTとのチーム・ティーチングで行ってください。

☆ ねらい 「好きな食べ物について言うことができる」

1 場面 「ALTとの対話」

2 条件

(1) 5分間のALTとの英語での打合せ後、8分間の模擬授業を行ってください。

(2) 模擬授業の中で、必ずALTとスキット（寸劇）を行ってください。

(3) スキット（寸劇）におけるやりとりは、5往復以内の対話にしてください。

3 表現例 A: I like sushi very much. It's delicious.  
B: You like sushi. Me, too. Sushi is delicious. } 1往復

4 学習指導案

教員	ALT	指導上の留意点

※模擬授業が終わった際、“That’s all.”と試験員に伝えてください。

<模擬授業の準備をするに当たり、以下のものが用意してあります。>

- ・画用紙（8ツ切サイズ5枚） ※自由に加工しても可
- ・マジック（黒、青、水色、緑、黄、ピンク、赤、茶）
- ・セロテープ
- ・学習指導案作成用紙（A4サイズ4枚）
- ・定規（30cm・60cmのもの）
- ・カッター
- ・はさみ
- ・筆記用具
- ・のり

<各試験室には、以下のものが用意してあります。>

- ・チョーク（白・赤・黄）
- ・マグネット（10個）
- ・黒板
- ・黒板消し

令和3年度採用 さいたま市立学校教員採用選考試験  
第2次試験 実技試験 小学校英語教育推進特別選考

<模擬授業C>

下に示した「場面」「条件」「表現例」をもとに、次の「ねらい」を児童に達成させる模擬授業をALTとのチーム・ティーチングで行ってください。

☆ ねらい 「誘いを理由つきで断ることができる。」

1 場面 「友人との対話」

2 条件

(1) 5分間のALTとの英語での打合せ後、8分間の模擬授業を行ってください。

(2) 模擬授業の中で、必ずALTとスキット（寸劇）を行ってください。

(3) スキット（寸劇）におけるやりとりは、5往復以内の対話にしてください。

3 表現例 A: Let's play basketball. } 1往復  
B: Sorry, I can't.

4 学習指導案

教員	ALT	指導上の留意点

※模擬授業が終わった際、“That’s all.” と試験員に伝えてください。

<模擬授業の準備をするに当たり、以下のものが用意してあります。>

- ・画用紙（8ツ切サイズ5枚） ※自由に加工しても可
- ・マジック（黒、青、水色、緑、黄、ピンク、赤、茶）
- ・セロテープ
- ・学習指導案作成用紙（A4サイズ4枚）
- ・定規（30cm・60cmのもの）
- ・カッター
- ・はさみ
- ・筆記用具
- ・のり

<各試験室には、以下のものが用意してあります。>

- ・チョーク（白・赤・黄）
- ・マグネット（10個）
- ・黒板
- ・黒板消し

令和3年度採用 さいたま市立学校教員採用選考試験  
第2次試験 実技試験 小学校英語教育推進特別選考  
模擬授業に係る質問及び専門性に係る質問例

1 小学校学習指導要領（平成29年告示）に関すること

小学校学習指導要領（平成29年告示）の外国語活動・外国語編において、新しく変わったことについて挙げてください。

2 模擬授業に関すること

- (1) スキットを作成する際、最も重視したのはどのようなことですか。
- (2) ALTと打合せを行う際、意識したことはどのようなことですか。
- (3) スキット作成において、新学習指導要領を意識したことはどのようなことですか。
- (4) 今回の作成した教材には、どのような意図がありますか。

3 専門性に関すること

- (1) 授業においては、児童が英語を用いて主体的にコミュニケーションを図ることの楽しさや大切さを知ることが重要です。そのために、どのようなことに留意しますか。
- (2) アルファベットを読む指導をする際、どのようなことに留意して指導しますか。
- (3) 授業において、活動に対して消極的な児童にはどのような働きかけをしますか。
- (4) 授業において、誤った発言をした児童がいた場合、その児童またはクラス全体にどのような働きかけをしますか。
- (5) さいたま市では、平成28年度（平成28年4月）より、全ての市立小・中学校で、新しい英語教育「グローバル・スタディ」を実施しています。その「グローバル・スタディ」のねらいはどのようなことですか。また、そのねらいを踏まえてどのような授業を展開していくべきだと考えていますか。